

Background

現在杵築市においては、少子・高齢化、人口流出などにより人口は、減少傾向にある。人口減少を食い止め、市役所前通りにかつての「にぎわい」を取り戻すため、空き地を有効活用する事を目的とし、施設を計画します。

本計画では課題敷地の面する通りを「振袖通り」と呼ぶこととします。「振袖通り」全体を大きなうち（家）に見立て、「振袖通り」を廊下、整備する各施設を「間」（玄関、居間、客間、浴室等）として、通りの象徴となる「志保屋の坂」と「酢屋の坂」を中心に、各空き地に配置します。

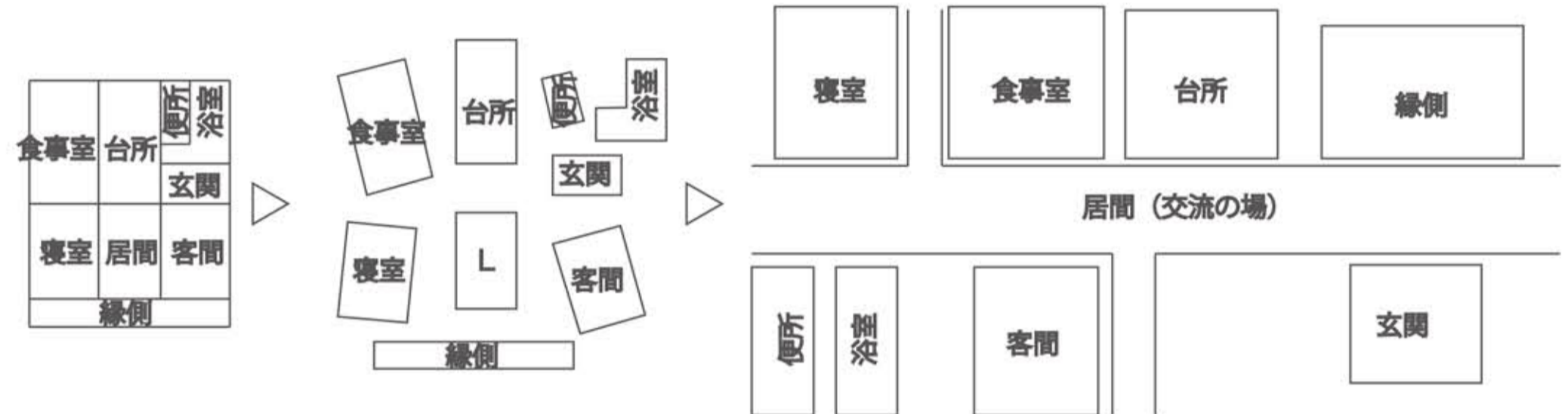
「振袖通り」を訪れた人々がうち（家）の中で暮らすように多くの時間を各施設で過ごしてもらうことが目的です。

Concept1 人口減少が進む杵築市への移住者増加方策



移住者を呼び込むための仕掛けとして、まち全体をまるごとショートステイ施設として整備する。空き地ができたからこそ生まれた、その広さを魅力の一つとして、都市部にはない良さを実感してもらう。

Diagram1 まちが全体が我が家



一つの家が持つ機能を、バラバラにし、まちに分散させる。人々が家の中で諸室を行きかうように、まちの中の各用途の建物を行き来することで交流が生まれ、まちの賑わいをつくる。

家としての役割	課題別表 建築物等区分	具体的施設機能	敷地番号
「玄関」 「居間」 「寝室」	滞在支援施設 学習・交流施設 短期宿泊	高齢者と子供・観光客の交流の場、将来的な移住の可能性も視野に短期宿泊することが可能な施設、それをサポートする施設	⑨ ②
「客間」 「食事室」	可変店舗	みんながワクワクする、城下町の魅力を高める施設。結婚式等を行う事ができる。 地産品を扱う店舗、飲食店、チャレンジショップ、期間限定店舗等を実施。	⑩ ④⑤
「書斎」	展示施設	天神祭に使用する山車や神輿等の神器を展示、書斎として杵築に関する資料を蔵書する。	⑫
「浴室」	※銭湯	みんながワクワクする、城下町の魅力を高める施設。宿泊者向け温浴施設、町の人々も利用することができる。	⑧

※は、課題別表において「指定なし」に該当する施設
①③⑦⑪は②同様短期宿泊施設

⑨まちの玄関：滞在支援施設



⑨交流の場：寺子屋ルーム



④連続的な景観の形成：可変店舗



⑧疲れを癒す：銭湯



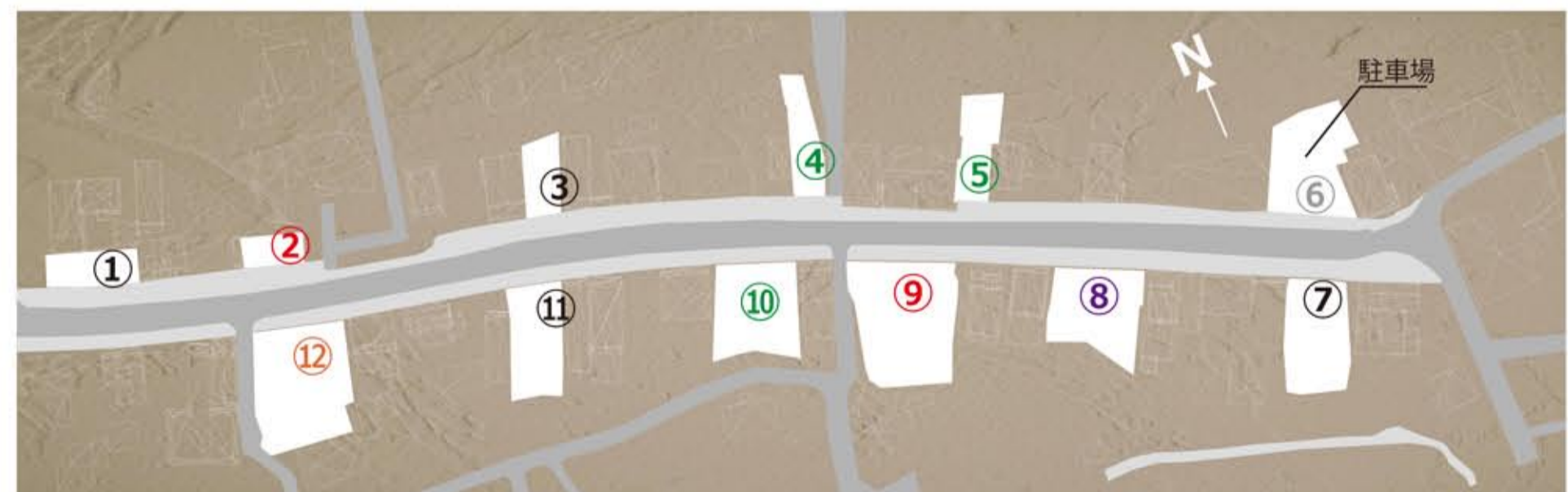
⑫地域文化を伝える：展示施設



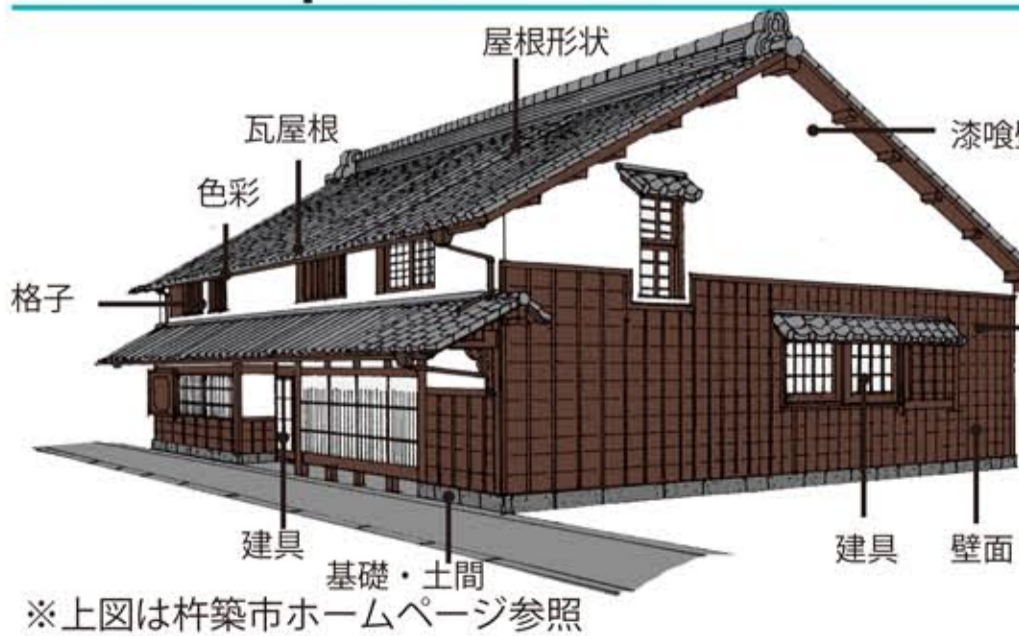
②静謐な時間を提供：短期宿泊施設



⑩地域産品を提供する食事室：チャレンジショップ

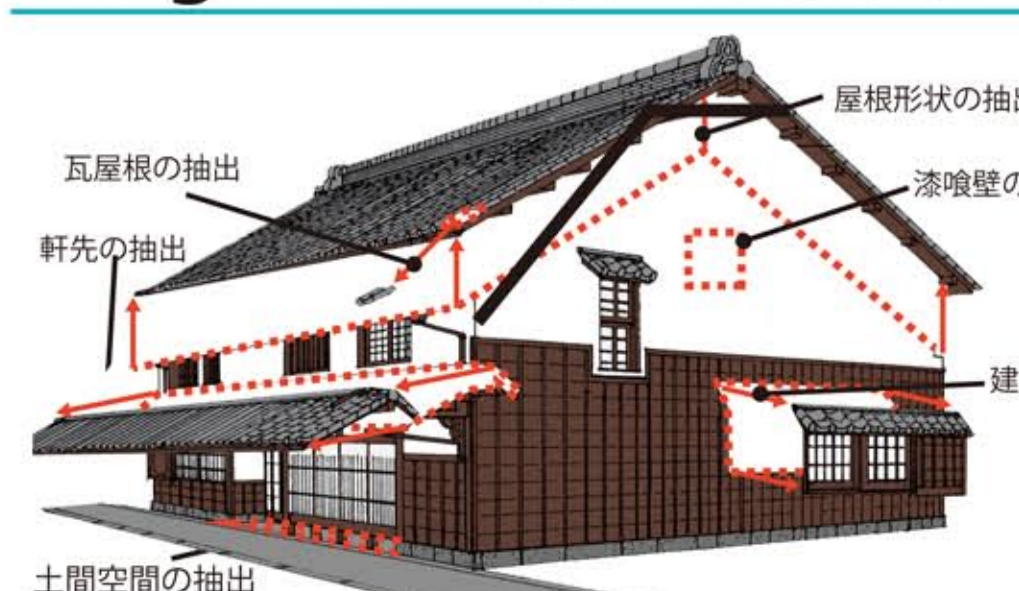


Concept2 まちなみを保ち新たな杵築をつくる



杵築の美しいまちなみは、サンドイッチ状の特殊な地形のみならず、町家の建築要素がその特徴づけに大いに貢献している。その景観を乱さないよう杵築らしさを残しつつも、杵築の新たな一面を作り出す。

Diagram2 杵築のまちなみ要素の抽出と再構成



杵築を抽出し異なる要素と組み合わせ、再構成する。街並みを活かし、新たな活動の場を形成することで、人を呼び込む魅力づくりを行う。

⑨まちのシンボル：可変店舗

